

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

西暦 2025 年 9 月 16 日作成 第 1.0 版

研究課題名	統合失調症患者に対する心理社会的介入プログラムの脳構造及び脳機能への影響：MRlstudy
研究の対象	1. 横浜市立大学附属病院精神科で実施している「網羅的全脳解析法を用いたパニック症と健常群の脳白質構造および安静時脳活動・脳機能的連絡の相違に関する検証（B210107001）」および「思考・認知機能障害、情動変化を伴う神経精神疾患の神経画像および生理機能研究(B140508002)」に、2021 年 1 月 12 日～2025 年 6 月 26 日までの期間に参加された健常者の方で、研究で撮像したした画像の二次利用に同意いただいている 20 歳以上 60 歳以下の方 2. 「統合失調症患者に対する心理社会的介入プログラムの脳構造及び脳機能への影響：MRlstudy（B171207002）」に 2017 年 12 月 27 日～2024 年 6 月 27 日までの期間に参加された統合失調症患者の方
研究の目的	「統合失調症患者に対する心理社会的介入プログラムの脳構造及び脳機能への影響：MRlstudy」ではプログラムの脳構造（灰白質構造）と安静時脳機能に与える影響を評価していますが、健常者と比較することで、もともとの疾患によって脳構造や脳機能にどのような変化があったのか、そしてプログラムによりどのように変化したのかを評価することができ、それを明らかにすることが目的となります。また、本研究では脳構造（灰白質構造）と安静時脳機能の変化の探求を主としていましたが、解析技術の発展により、通常でも撮像される Diffusion Weighted Image から白質構造の評価もできることが可能となり、この評価を行うことで、心理社会的介入プログラムの脳への影響をより詳細に評価することができます。また、これらの脳形態や機能の相違や変化と臨床評価尺度との関係が明らかになることで、より効果的なプログラムの開発や、新たな治療の可能性を見出すことが可能となります。
研究の方法	すでに撮像されている脳画像を利用するため、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2017 年 12 月 28 日（実施機関の長の許可日） ～ 西暦 2025 年 12 月 27 日 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日：西暦 2025 年 10 月 9 日（実施機関の長の許可日）
研究に用いる 試料・情報の 項目	【試料】 ・脳 T1 強調画像、安静時機能的 MRI 画像、Diffusion Weighted Image 【情報】 ・背景情報：年齢および性別
試料・情報の 授受	今回の研究により新たに授受する情報はありません。
個人情報の管理	脳画像はすでに個人名など単体で個人を特定できる情報を削除しており、研究用の番号（識別コード）で管理されています。背景情報との照合については管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は各機関で管理し、外部へ持ち出すことはありません。上記の通り研究に関わる機関の間で情報の授受が発生しますが、研究対象の方が受診された病院以外の機関が個人を特定することはできません。

情報公開用文書

(多機関共同研究用)

試料・情報の管理について責任を有する者	【研究データセンターに集積された脳画像・情報の管理】 本研究では脳画像、背景情報ともに、横浜市立大学附属病院精神科医局内にて保管・解析が行われます。脳画像・情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究代表者：横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター吉見明香 研究責任者：横浜市立大学附属病院 客員研究員 中村亮太 【対応表の管理】 研究責任者：横浜市立大学附属病院 精神科 客員研究員 中村亮太
利益相反	利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。 本研究は、本研究は PJNo.17K10337：平成 29 年度学術研究助成基金助成金（基盤研究 C）、奨学寄附金、基礎研究費、治験費で実施されています。利害関係にあるような企業はありません。
研究組織（利用する者の範囲）	【研究代表機関と研究代表者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター（研究代表者）吉見明香 【共同研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属病院 精神科 （研究責任者）中村 亮太
本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒232-0024 住所：横浜市南区浦舟町 4 丁目 57 番地 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター（研究代表）吉見 明香 電話番号：045-261-5656（代表） 研究全体に関する問合せ先： 上記と同様です	